

「ICT推進フェア2014 in 東北」を開催 － ICTで築く災害に強い安心・安全・元気な街づくり －

東北総合通信局(局長:奥 英之)は、東北情報通信懇談会等との共催により、ICTで築く災害に強い安心・安全・元気な街づくりをテーマに、関連セミナーと関係ソリューションの展示及びデモンストレーションを以下のとおり開催します。

1. 開催日時 平成26年5月28日(水)及び29日(木) 10時から17時まで(29日は16時終了)
2. 開催場所 せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア 及び 7階スタジオシアター
宮城県仙台市青葉区春日町2-1 TEL:022-713-3171
(アクセスマップ:<http://www.smt.city.sendai.jp/info/access/>)
3. 開催概要 別紙プログラムを参照願います。
4. 主催団体 総務省東北総合通信局、東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、
(予定) 東北電気通信協力会、電波利用推進東北フォーラム
5. 後援団体 独立行政法人情報通信研究機構、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、
(予定) 山形県、福島県、仙台市、一般社団法人東北経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会東北支部
6. 定員・参加費 各セミナー120名・参加費無料
(定員になり次第締め切らせていただきます。)
7. 申込方法 セミナーに参加を希望される場合は、Eメールにてお申し込み願います。
Eメールには、件名を「ICT推進フェア参加希望」とし、本文に参加を希望する別紙1のセミナープログラムのセミナー記号(例えば「A1」、「A1、A2」(複数可)のように記載)、団体名、所属部署名、参加者氏名(漢字)、電話番号、Eメールアドレス、住所(市町村まで)を記入し、次のアドレスへ送信下さい。
E-MAIL event-tohoku@soumu.go.jp
※申込み時にお知らせ頂いた個人情報は、目的外で利用することはありません。また、使用后、速やかに破棄いたします

【別紙1】「ICT推進フェア2014 in 東北」セミナープログラム

【別紙2】「ICT推進フェア2014 in 東北」展示プログラム

連絡先:東北総合通信局
情報通信部
情報通信連携推進課
(芋田課長)
TEL 022-221-0753

「ICT推進フェア2014 in 東北」セミナープログラム

会場：せんだいメディアテーク 7階「スタジオシアター」

日時：平成26年5月28日(水) 10:00～16:30

◇ 主催者代表挨拶 東北総合通信局長 奥 英之		
【セミナー記号…A-1】	◆ 基調講演 1	
	「G空間社会の進展とビッグデータの可能性」 講師：NTT空間情報株式会社 代表取締役社長 猪瀬 崇 氏	10:10 ～11:00
【セミナー記号…A-1】	◆ 基調講演 2	
	「ICTスマートタウンの実現に向けて」 ～ICTを活用した新たな街づくり実証プロジェクトの普及展開～ 講師：株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業部 ICT・メディア産業コンサルティング部長 主席コンサルタント 桑津 浩太郎 氏	11:05 ～11:55
【セミナー記号…A-2】	◆ ICT推進セミナー	
	「オープンデータの観光分野での活用に向けて」 ～青森県の観光クラウドの取組事例から～ 講師：NPO法人地域情報化モデル研究会 代表理事 米田 剛 氏	13:00 ～13:40
	「秋田市エイジフレンドリーシティプロジェクト」 講師：秋田市福祉保健部長寿福祉課 副参事 齊藤 恵美子 氏	13:45 ～14:15
【セミナー記号…A-3】	◆ 【特別企画】「ICT利活用による災害に強い復興街づくり」	
	【セッション1「講演」】 <ul style="list-style-type: none"> ● 「災害に強い防災情報システム」 講師：宮城県総務部 危機対策課長 山内 伸介 氏 ● 「災害に強い地域医療情報連携基盤」 ～宮古市医療情報連携ネットワーク（みやこサーモンケアネット）～ 講師：岩手県宮古市 総務企画部 財政課長 菊池 廣 氏 ● 「久慈市電力見える化システムとエネルギーマネジメント」 講師：岩手県久慈市教育委員会総務学事課 総括主査 中村 紀保 氏 ● 「震災記録資料の利活用について」 講師：宮城県気仙沼市 総務部 危機管理課 主査 三浦 稔 氏 【セッション2「パネルディスカッション」】 パネリスト：セッション1の講師 コーディネータ：東北総合通信局 東日本大震災復興対策支援室長 白石 昌義 * 本企画では「新世代通信網テストベッド(JGN-X)」を活用し遠隔地と意見交換を実施	14:30 ～16:30

「ICT推進フェア2014 in 東北」セミナープログラム

会場：せんだいメディアテーク 7階「スタジオシアター」

日時：平成26年5月29日(木) 10:30～15:20

【セミナー記号…B-1】	◆ 地域における電波有効利用技術に関する動向調査	
	<p>「広域通信エリアを確保するための沿岸漁業用海岸局に必要な技術的的条件に関する調査検討会」の報告 ～被災した沿岸漁業用海岸局の復興に資するための取組～ 講師：東北大学大学院教授 陳 強 氏</p>	10:30 ～11:30
	◆ 災害に強い情報通信技術	
【セミナー記号…B-2】	<p>「耐災害ICT技術を活用した防災ソリューションの地域展開」 講師：日本電気株式会社クラウドシステム研究所 研究部長 田中 淳裕 氏</p>	11:30 ～12:00
	◆ 特別講演	
	<p>「ICTイノベーション政策」 ～イノベーションと防災の観点から～ 講師：総務省情報通信国際戦略局 技術政策課長 田原 康生</p>	13:00 ～13:50
◆ SCOPE地域ICT振興型研究成果発表会		
【セミナー記号…B-2】	<p>● 「ICTを用いた集合住宅高齢者生活支援システムの研究開発」 講師：地方独立行政法人青森県産業技術センター 工業総合研究所 企画経営監 榎引 正剛 氏</p>	14:00 ～15:20
	<p>● 「遺跡発掘による出土遺物の計測・整理・デジタルアーカイブの研究開発」 講師：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授 土井 章男 氏</p>	
	<p>● 「電波マーカを利用した悪天候時運転支援システムの研究開発」 講師：秋田県立大学システム科学技術学部 教授 御室 哲志 氏</p>	
	<p>● 「オープンソースハードウェアとセンサーネットワークによる除雪支援システムの研究開発」 講師：会津大学コンピュータ理工学部 上級准教授 齋藤 寛 氏</p>	

※セミナーの演題については、変更になる場合があります。

「ICT推進フェア2014 in 東北」展示プログラム

会場：せんだいメディアテーク 1階「オープンスクエア」

日時：平成26年5月28日（水） 10:00～17:00

平成26年5月29日（木） 10:00～16:00

◆ ICT利活用ブース（1ブース）

ICT利活用による災害時の住民への被災情報等の提供及び高齢者等への安全安心支援サービスのための関連システムを紹介します。

岩手県久慈市にて行われた、超高齢社会づくり推進事業「モビリティの活用による高齢者向けICTサービスの有効性調査」の紹介及びモビリティ活用として検討されている小型電気自動車を展示します。

【パナソニック株式会社】【久慈市】

◆ 電気通信事業者による災害時サービスの体験ブース（1ブース）

電気通信事業者が災害時に提供する災害用伝言板サービス、衛星携帯電話、緊急速報メール等の紹介・体験利用及び機器類の展示・説明を行います。

【株式会社NTTドコモ 東北支社】【KDDI株式会社東北総支社】

【ソフトバンクモバイル株式会社】【東日本電信電話株式会社宮城支店】

◆ 安心、安全、新たな無線システムブース（4ブース）

東日本大震災の教訓を踏まえた新しい防災無線や暮らしに役立つ最新の無線システムなどについて、通信機器メーカー等による機器の展示及びその機器によるデモンストレーションを行います。

(1) 安心安全無線システム 【アイコム株式会社】

(2) 一斉指令&会議システム及び防災無線聞き返しシステム 【日東通信株式会社】

(3) 防災用トランシーバー 【八重洲無線株式会社】

(4) 災害に強いMCA無線システム 【一般財団法人移動無線センター】

◆ 地域における電波有効利用技術に関する動向調査ブース（1ブース）

「広域通信エリアを確保するための沿岸漁業用海岸局に必要な技術的条件に関する調査検討会」の報告及びこれを踏まえた小型船舶の安全航行を支援する通信システムの展示を行います。

【東北総合通信局】【古野電気株式会社】【アイコム株式会社】

◆ 戦略的情報通信技術研究開発推進事業ブース（４ブース）

総務省の「戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)」の地域ICT振興型研究開発課題に採択された東北管内の4課題について研究成果を機器展示及びポスター等により紹介します。

- (1) ICTを用いた集合住宅高齢者生活支援システムの研究開発
【地方独立行政法人青森県産業技術センター】
- (2) 遺跡発掘による出土遺物の計測・整理・デジタルアーカイブの研究開発 【岩手県立大学】
- (3) 電波マーカを利用した悪天候時運転支援システムの研究開発 【秋田県立大学】
- (4) オープンソースハードウェアとセンサーネットワークによる除雪支援システムの研究開発
【会津大学】

◆ 防災ソリューションブース（7ブース）

震災を教訓として、耐災害性を考慮して研究開発されたシステム等の展示及びデモンストレーションを行います。

- (1) NICT耐災害ICT研究センターの概要 【独立行政法人情報通信研究機構】
- (2) 聴覚障がい者支援アプリ「こえとら」&多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra4U」
【独立行政法人情報通信研究機構】
- (3) 「ネオポスター」による災害時の情報提供 【株式会社デジコンキューブ】
- (4) 公共情報コモンズとテレビデータ放送の連携について 【宮城県】
- (5) 「発災時の住民への情報伝達」の実証事業 【株式会社エヌ・ティ・ティ・データ】
【日本電気株式会社クラウドシステム研究所】
- (6) 「被災地における通信確保」の実証事業 【日本電信電話株式会社NTT未来ねっと研究所】
- (7) 「重層的な通信ネットワーク」の実証事業 【株式会社日立ソリューションズ東日本】

◆ 無線局免許申請手続きの電子申請の利用推進ブース（１ブース）

無線局免許申請手続きの電子申請に関する広報及び相談を行うとともに、システムにアクセスしてデモンストレーションを行います。 【東北総合通信局】

◆ 東北総合通信局の復興支援の紹介ブース（４ブース）

東北総合通信局では、様々な復興支援を行っています。その一部をパネルで紹介します。

- (1) 東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」の紹介
- (2) 安心・安全な女川町ICT復興街づくり計画（パネル展示）
- (3) 山田町ICT復興街づくり計画（パネル展示）
- (4) 東北総合通信局の復興支援（パネル展示）

※展示プログラムについては、変更になる場合があります。